

SB C&SがVAIO Pro BK/BMをお勧めする4つのポイント

→ ① 持ち運びやすい大画面

- 見やすい14.0型ワイド、16.0型ワイド画面ながら持ち運びやすいVAIO独自設計
- 180度開く「商談モード」

→ ② 業務の生産性に貢献するパワフルスペック

- 最新の第13世代プロセッサを搭載
- 省電力でも作業効率低下を防ぐ「バッテリー節約設定」新搭載
- 作業効率を上げるVAIO独自設計のキーボード

→ ③ 壊れにくく長く使える設計

- バッテリー寿命をのばす「いたわり充電モード」
- 汚れに強く、摩耗を防ぐ独自のキートップ加工技術
- パームレストはアルマイト処理により耐久性向上
- 再生材*の採用、外装部に無塗装パーツを採用した環境配慮

*再生原料由来の異色点が見られる場合があります。

→ ④ オンラインコミュニケーションも充実

- ノイズを消して音声送信、相手の音声からもノイズを除去するAIノイズキャンセリング機能*搭載
- 高画質カメラでオンラインコミュニケーションが充実

*内蔵オーディオ機器（ステレオマイク、ステレオスピーカー）およびステレオミニ端子での音声入出力に対応します。USB、HDMI、Bluetoothなどで接続する外付けオーディオ機器では使用できない場合があります。

「VAIOは美しいだけではない
使いやすく、疲れなし、壊れにくい」



14.0型ワイド VAIO® Pro BK



16.0型ワイド VAIO® Pro BM

VAIOから新提案
法人向け2つの「定番」PC

スタンダードな大画面モバイル・ノートを
求めるビジネスパーソンへ

14.0型ワイド VAIO® Pro BK

16.0型ワイド VAIO® Pro BM

最新の第13世代プロセッサを搭載第13世代インテル® Core™ プロセッサを搭載。高性能コアであるパフォーマンスコア（P-core）と、消費電力あたりの処理効率に優れた高効率コアであるエフィシエントコア（E-core）、異なる役割のCPUコアを組み合わせた高性能なプロセッサで、さまざまな業務用アプリケーションをストレスなく稼働させることが可能です。また、アプリケーションのアップデートなどで求められるスペックを長期間サポートできます。



※SB C&Sの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。

※VAIO、VAIOロゴはVAIO株式会社の登録商標または商標です。

※Intel、インテル、Intelロゴ、その他のインテルの名称やロゴは、Intel Corporationまたはその子会社の商標です。

※その他の会社名、製品名およびサービス名などは、それぞれ各社の商標です。

※記載の商品情報は2023年5月現在の情報です。製品仕様など予告なく変更になる場合があります。

VAIOの取組み

「長く安心して使える、高品質な日本のものづくりとサポート。」

VAIOは長野県安曇野市に本社工場を置き、真に高品質な日本のものづくりを実践。

商品企画から設計、品質保証、調達、製造、カスタマーサポート部門まで含めた全てのメンバーが、本社工場の一つ屋根の下に席を構え、製品開発の起点である企画段階から参加。

企画時から各部門の知見を反映、かつ商品発売後の問題発生時もチーム一丸となって解決。

より信頼いただける品質を求め、独自の体制を整えています。

「“真の高品質”を支えるチームVAIOの連携」



ユーザー視点で考える各部門の声

“通常のプロセス”

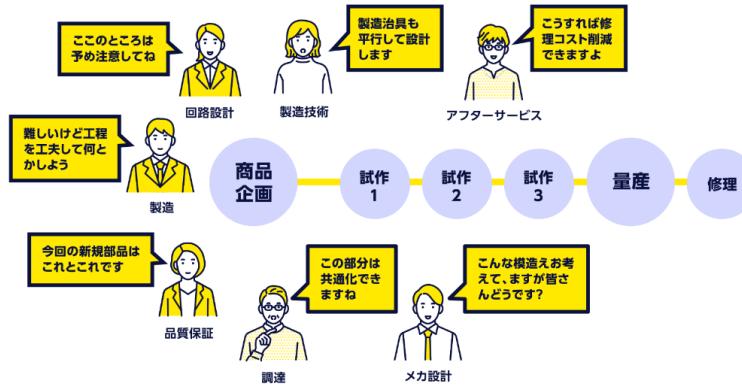
設計が進む各工程で、関連エンジニア、スタッフがその都度参加してくるための、当初予定していなかった変更や追加が発生しがち



高品質を生み出す最大の源 = VAIOの設計プロセス変革

“VAIOの設計のプロセス”

商品企画の初期段階から全主要工程が参加することで、チーム一丸でスムーズかつ高品位なものづくりを実現

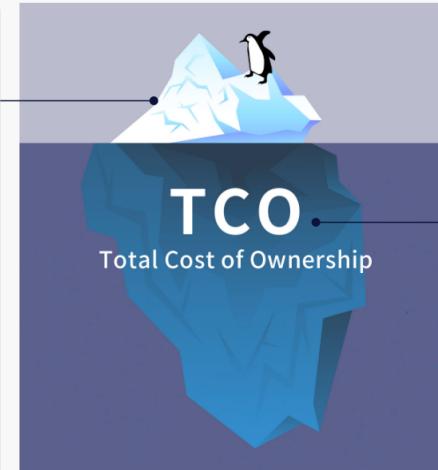


「高品質な日本のものづくりとサポートが、VAIOの優れたコストパフォーマンスを実現しています」

Total Cost of Ownership (TCO)とは、購入から廃棄までにかかる費用の総額のこと。VAIOは、製品・サービスにおける品質向上の徹底追求により、トラブル対応やアップデートなどにかかる「見えにくいコスト」も、極限まで抑制しています。こうした総合的な費用対効果の高さは、ビジネスに大きなアドバンテージをもたらします。

見えるコスト

- ・ PC本体
- ・ ソフトウェアライセンス



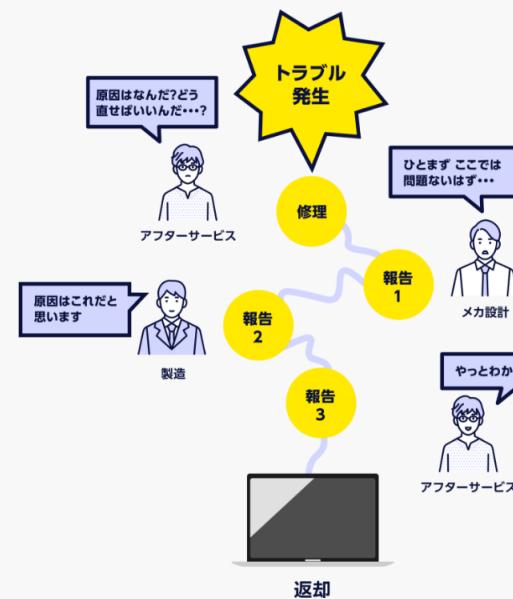
見えないコスト

- ・ 導入時のキッティング、設置等のコスト
- ・ 代替PCのコスト
- ・ 修理対応にかかる手間、時間
- ・ 再キッティングにかかる時間、コスト
- ・ バッテリー劣化、外装などに消耗品のコスト
- ・ OSアップデートに伴うマスターイメージ更新
- ・ 機種変更に伴うマスターイメージ作成

修理対応にも生かされるVAIOの取り組み体制

“従来のトラブル対応”

担当部署が関係部門への報告や対応を一手に担い、解決までの時間・労力がかかりがち



“VAIOのトラブル対応”

トラブル発生はすぐにさまざまな部門が招集されチームで対応、性格かつスピーディな原因説明・解決が可能

